

出展のご案内 出展申込は
WEBから!

テクニカルショウヨコハマ

検索

<https://www.tech-yokohama.jp/>



テクニカルショウ

ヨコハマ2023

第44回工業技術見本市

リアルに出会う。リアルに感じる。

会期

2023年 2月 1日(水) > 3日(金)
10:00~17:00

会場

パシフィコ横浜 展示ホール A・B・C

首都圏最大級の工業技術・製品の総

テクニカルショウ

リアルに出会う。

**見て！触れて！
知ってもらおう！
ビジネスチャンス
拡大の絶好の場**

テクニカルショウヨコハマは、横浜を舞台に過去43回の開催の歴史があり、素材・部品・研究開発・製造・IT及び環境問題のハードとソフトが一堂に会する工業技術・製品の総合見本市として首都圏に確固たる地位を築いております。新技術・新製品の発表の場、新規顧客獲得の場や商談の場、情報収集や技術交流の場としてぜひともご活用ください。

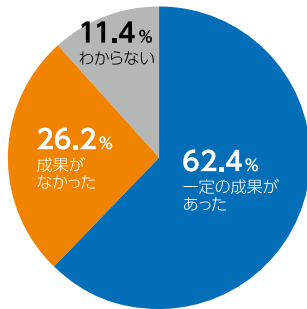
ウヨコハマ2023

リアルに感じる。

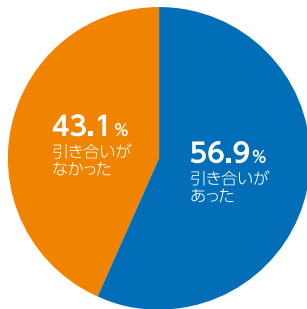
出展のメリット

**「多くの出展者が
出展効果を実感！」**

出展の成果



引き合いについて



出展者の声

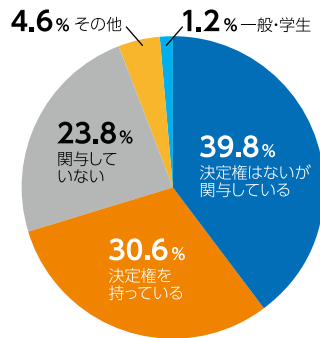
- 来場者と会話ができ、気づきをたくさん得ることができた。
- 来場者だけでなく、他の出展者とつながる機会をいただけた。
- 足を運んでくれた方々は本気度が高く、例年よりも商談につながる率が高かった。
- 予想しなかった分野からの問い合わせもありました。
- 数件の引き合いができたうえ、協業できそうなメーカを探ることができた。
- 出展者相互の受発注につながった。
- 自治体とのコネクションが構築でき、当初の予想以上の成果があったため満足している。

※ テクニカルショウヨコハマ2022 出展者アンケート結果

来場者の属性

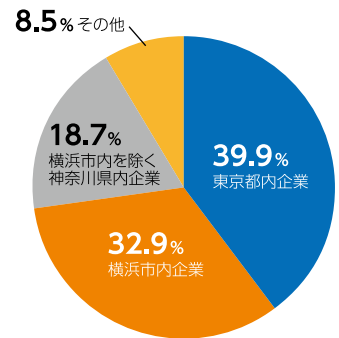
7割以上の来場者が
機器・製品の購入に関与

来場者が機器・製品の購入に関する立場

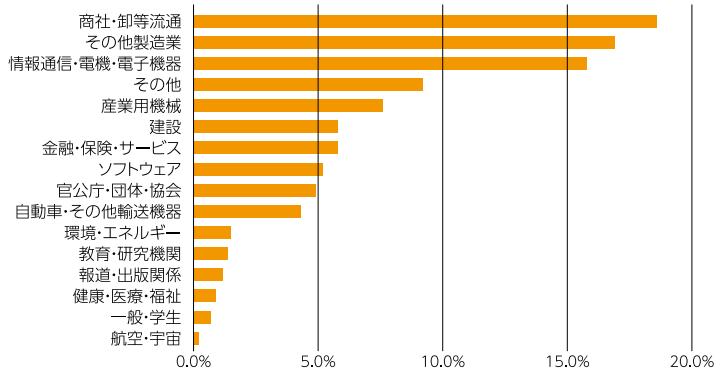


首都圏における自社PR、
マーケティングの絶好の機会

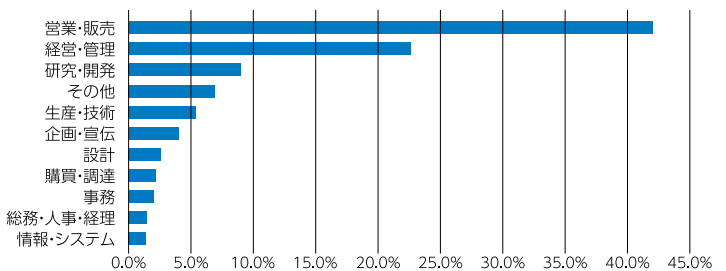
来場者の勤務先所在地



来場者の業種 幅広い分野からの来場があり、新たな業界からの取引に期待



来場者の職種 取引につながる目的意識を持った来場者



※ テクニカルショウヨコハマ2022実績

出展ゾーンと出展対象品目

出展ゾーン

出展対象品目



新たな働き方、生活と社会スタイルを提案
「ニューWorking・Lifeスタイル」／
「カーボンニュートラル」

- ニューノーマル関連機器・製品等
(リモートワーク関連、デジタルワーク関連、オフィスワーク関連等)
- 非接触、遠隔関連機器・製品(オフィス関連、ソーシャル関連等)
- 抗菌、抗ウイルス関連機器・製品・素材(民生関連、オフィス関連等)
- 未病、健康関連機器・製品・素材
- バイオ、化学関連機器・製品・素材
- その他ニューWorking-Life スタイル関連
- 脱炭素関連(脱炭素ソリューション・技術・機器・製品・素材)
- その他カーボンニュートラル関連
- SDGs対応製品等関連



ビジネスモデルを変革するデジタル技術の提案
「DX・AI・IoT」

- DXソリューション関連
- 情報通信関連(情報通信ツール、システム等)
- ソフトウェア関連(ソフト技術、デザイン技術等)
- 映像関連(動画作成ツール、システム等)
- システム開発、製作
(生産性向上ソリューション、省力向上ソリューション関連等)
- その他DX・AI・IoT関連



ものづくりのQCDTの課題解決を提案
「加工技術」

- 金属機械加工(切削、研削、旋削、放電、レーザー等)
- 板金加工(製缶・板金、精密板金、各種溶接等)
- 金属造形(プレス、絞り、鋳造、鍛造、粉末冶金、3D造形等)
- 表面処理、表面改質、塗装
(メッキ、コーティング、表面改質、真空系処理等)
- 樹脂、ゴム成形加工(機械加工、射出、押出、新成形法等)
- ガラス、セラミック、新素材加工(切断、造形、パターニング等)
- 金型、治工具(金型、治工具等)
- 機械要素・部品(歯車、ネジ、軸、パネ等)
- その他加工技術関連



付加価値の高いプロダクツを提案
「機器・装置・製品」／**「ロボット」**

- 産業用装置・機器
(工作機械、計測、検査、制御、監視、包装機器、環境エネルギー等)
- 電気、電子機器(産業関連等)
- 医療関連機器、製品(医療関連等)
- ファブレス(設計、開発等)
- その他機器・装置・製品関連
- 産業用ロボット(組み立て、物流、インフラ関連等)
- 生活支援ロボット(ソーシャル関連、福祉関連等)
- ドローンビジネス関連技術・製品
- その他ロボット関連



産業、生活、社会の未来を拓くヒントを提案
「研究開発」

- 大学の研究開発シーズ・成果
- 企業の研究開発シーズ・成果
- 産学公連携による研究開発シーズ・成果
- その他研究開発シーズ・成果関連



中小企業の経営・ビジネス支援を提案
「ビジネス支援」

- 支援機関による中小企業経営・技術支援
- 海外展開ビジネス支援
- その他ビジネス支援関連

出展サポートメニュー

出展者の皆さまの出展効果を高めるサポートメニューをご用意します。

1 豊富な商談機会、出会いの場を提供 **無料**

リアル展示会期中に開催する、発注企業と受注企業が一堂に会する「受・発注商談会 in 横浜(仮称)」や「オンラインマッチングツール」を活用していただき、より具体的な商談機会・出会いの場を提供します。
 ※「受・発注商談会 in 横浜」、「オンラインマッチングツール」の詳細は2022年10月上旬に(公財)神奈川産業振興センター公式ホームページ(<https://www.kipc.or.jp>)でご案内します。

2 出展者のセミナー動画の配信 **無料**

貴社の技術・製品・サービスなどを紹介したセミナー動画を公式ホームページ上で配信します。
 ※ セミナー動画の視聴者の情報が取得できます。
 注1) セミナー動画は1社1点10分程度までとします。
 注2) セミナー動画作成に係る経費は出展者負担となります。

3 Webサイト内展示(出展者PRページ)の閲覧者データを提供 **無料**

・貴社の出展者PRページ内の資料ダウンロード、動画視聴、お問い合わせを行った閲覧者の情報が取得できます。
 ・出展者PRページへの訪問者数が取得できます。

4 Webサイト内展示(出展者PRページ)の動画作成支援サービス **無料**

貴社の出展者PRページ内の動画作成のための編集方法や構成の仕方などのアドバイスセミナーを開催します。

5 開催案内リーフレット(招待状)の提供 **無料**

出展者一覧、主催者・併催セミナーなど開催概要を盛り込んだ開催案内リーフレット(招待状)を希望部数提供します。

6 出展者バナー広告 **有料**

ご希望の方は、開催期間中公式ホームページのトップページに貴社のバナーを設置します。※ 詳細は出展者確定後ご案内します。



出展要項

出展パターン 2種類の展示方法からお選びいただけます。

- ① リアル展示(Webサイト内展示が無料でつきます)
- ② Webサイト内展示(出展者PRページ)のみの出展

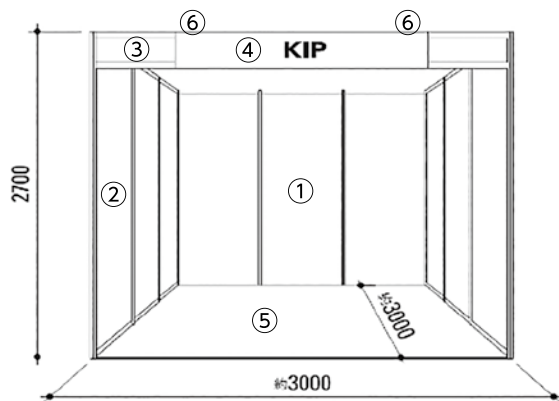
出展料(税込み)

リアル展示1小間の種類	神奈川県内に事業所を有する企業	その他の企業
スタンダードブース	165,000円	187,000円
スペースブース	132,000円	154,000円

Webサイト内展示	神奈川県内に事業所を有する企業	その他の企業
出展者PRページ	33,000円	44,000円

リアル展示 1小間の仕様

(1) スタンダードブース(基礎小間設備付き) 1小間の規格:間口3m(芯々2.97m)×奥行3m(芯々2.97m)×高さ2.7m



スタンダードブースには基礎小間設備が付きます。

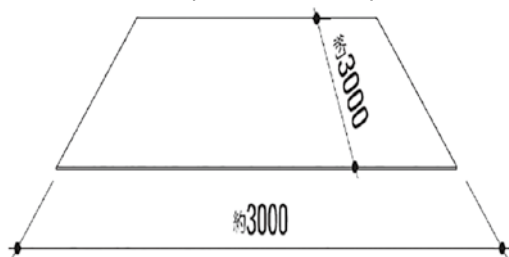
- ① バックパネル
- ② サイドパネル(2面)
※ 角小間の場合、通路側のサイドパネルは設置しません。
- ③ パラペット(高さ0.3m)
- ④ 社名板 1枚/1小間
- ⑤ カーペット(統一色)
- ⑥ 照明FL40w(パラペットの裏に設置)2灯/1小間

注1:バックパネル、サイドパネル、パラペットはシステムパネル(ベニアパネルに白色ビニールコーティング仕上げ+アルミポール)を使用します。

注2:システムパネルへの釘の打ち付け等の加工はできません。

※ 展示台、コンセント、スポットライト等の装飾関係オプションリストをご希望の方は、事務局までご連絡ください。

(2) スペースブース(スペースのみ) 1小間の規格:間口3m×奥行3m(約9㎡)のスペース



スタンダードブースのような基礎小間設備はつきません。

小間装飾については、出展者の責任と経費負担で行ってください。

注1:スタンダードブースのような基礎小間設備が付きません。小間装飾については、出展者の責任と経費負担で行ってください。

注2:・避難通路に面する小間の場合は『出入口』を確保してください。

・100㎡以上の面積を有する展示小間の場合は、小間内に二方向避難ができるように2m以上の避難通路『出入口』を設けてください。

・通路に沿って小間の四方向をパネル等で囲む場合は、2ヶ所以上の『出入口』の設置をお願いします。

その際は避難口誘導灯または誘導標識を設置してください。

注3:隣接小間がある場合、各出展者のバックパネル、間仕切り(サイドパネル)は、原則、事務局で設置します。

注4:島小間の場合、バックパネルはつきません、また隣接小間が無い場合、間仕切り(サイドパネル)はつきません。

Webサイト内展示(出展者PRページ)仕様

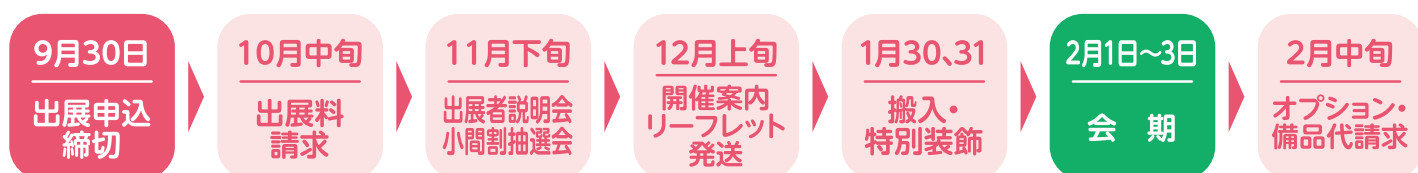
- ① キャッチコピー(30文字以内)
- ② 会社名、サムネイル画像
- ③ 所在地、TEL、会社URL
- ④ 出展のみどころ(300文字以内)
- ⑤ 展示製品・写真および説明文(5点まで)
- ⑥ PDF資料ダウンロード(5点 1点2MBまで)
- ⑦ 製品・技術・会社紹介動画(5点まで、1点2分以内程度)
- ⑧ 出展者セミナー動画へのリンクボタン
- ⑨ 問い合わせボタン

開催概要

- 名 称 : 「テクニカルショウヨコハマ2023」(第44回工業技術見本市)
- テ ー マ : リアルに出会う。リアルに感じる。
- 会 期 : 2023年2月1日(水)~3日(金) 10:00~17:00
(Webサイト内展示:2023年1月10日(火)~2月28日(火))
- 会 場 : パシフィコ横浜 展示ホールA・B・C(13,300㎡)
- 開催規模 : 600社・団体 550小間
- 入 場 料 : 無料
- 主 催 : 公益財団法人神奈川産業振興センター、一般社団法人横浜市工業会連合会、神奈川県、横浜市(順不同)
- 後 援 : 経済産業省関東経済産業局、川崎市、相模原市、横須賀市、平塚市、鎌倉市、藤沢市、小田原市、茅ヶ崎市、逗子市、三浦市、秦野市、厚木市、大和市、伊勢原市、海老名市、座間市、南足柄市、綾瀬市、葉山町、寒川町、大磯町、二宮町、中井町、大井町、松田町、山北町、開成町、箱根町、真鶴町、湯河原町、愛川町、清川村、公益財団法人横浜企業経営支援財団、公益財団法人川崎市産業振興財団、公益財団法人相模原市産業振興財団、公益財団法人横須賀市産業振興財団、公益財団法人湘南産業振興財団、独立行政法人日本貿易振興機構(ジェトロ)横浜貿易情報センター、地方独立行政法人神奈川県立産業技術総合研究所、一般社団法人神奈川県商工会議所連合会、神奈川県商工会連合会、神奈川県中小企業団体中央会、一般社団法人神奈川県経営者協会、公益社団法人横浜貿易協会、横浜商工会議所、一般社団法人日本経営協会、一般社団法人ビジネス機械・情報システム産業協会、一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本自動車部品工業会、一般社団法人神奈川県情報サービス産業協会、神奈川県信用保証協会、横浜市信用保証協会、株式会社横浜銀行、株式会社神奈川銀行、株式会社きらぼし銀行、横浜信用金庫、かながわ信用金庫、湘南信用金庫、川崎信用金庫、平塚信用金庫、さがみ信用金庫、中栄信用金庫、中南信用金庫、株式会社千葉銀行、日本経済新聞社横浜支局、日刊工業新聞社、神奈川新聞社、NHK横浜放送局、tvk、株式会社横浜国際平和会議場(パシフィコ横浜)(順不同)

会場となる「パシフィコ横浜における新型コロナウイルス感染予防対策ガイドライン」および一般社団法人日本展示会協会の定める「展示会業界におけるCOVID-19感染拡大予防ガイドライン」、「イベントに係る感染防止対策について」(神奈川県)を参考とし、安心・安全に開催いたします。

スケジュール



※ リアル展示は申込締切前でも満小間に達した場合、出展申込みをお断りする場合がございます。 ※ 出展者説明会は、ウェビナーで実施し、後日YouTubeで公開します。
※ 小間割抽選会は、リアル展示の3小間以下の出展者が対象となります。4小間以上は事務局にて決定します。

申し込み方法

テクニカルショウヨコハマ2023公式ホームページよりお申込みください。

<https://www.tech-yokohama.jp/>



問合せ先

公益財団法人神奈川産業振興センター テクニカルショウヨコハマ事務局

〒231-0015 横浜市中区尾上町5-80 神奈川中小企業センタービル5階

TEL 045-633-5170 E-mail info@tech-yokohama.jp URL <https://www.tech-yokohama.jp/>